

令和5年度病害虫発生予察注意報第1号

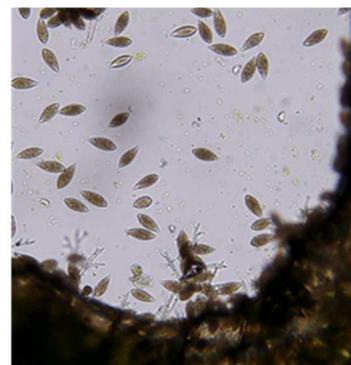
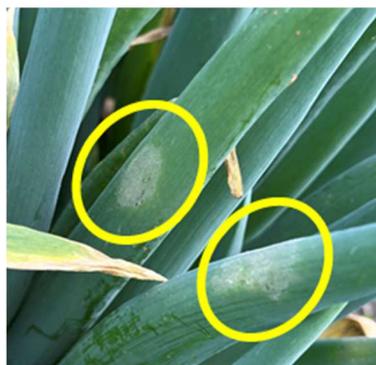
令和5年6月9日
鳥取県病害虫防除所

注意報の概要

6月上旬現在、県中西部において、ネギべと病の発生量が増加している。今後の気象条件によっては、急激に発病が増加する恐れがあるため、防除の徹底が必要である。

病害虫名：ネギべと病

- | | |
|--------|------|
| 1 対象作物 | ネギ |
| 2 発生地域 | 県中西部 |
| 3 発生時期 | 平年並 |
| 4 発生量 | 多い |



左写真 ネギべと病（葉の病徴、黄丸）

右写真 分生子および分生子柄（光学顕微鏡100倍）

5 注意報発令の根拠

- (1) 6月7日現在、県西部調査ほ場における発生ほ場率は100%、平均発病株率は36.0%で、5月下旬（発生ほ場率20.0%、平均発病株率1.2%）から発生量が急増している（表1）。
- (2) 6月7日現在、県中部調査ほ場における発生ほ場率は40.0%、平均発病株率は5.0%で、今後発生量の増加が見込まれる。
- (3) 本病は、15～20℃程度で降雨が続くと発病が多くなる。向こう1か月の気象予報から、本病の発生にやや好適な条件が予想され、さらに発生量が増加する恐れがある。

表1 県白ネギほ場におけるべと病の発生状況（6月6～7日調査）

地点	調査ほ場数	発生ほ場数	発生ほ場率(%)	平均発病株率(%)
境港市	5	5	100	45.0
米子市	5	5	100	20.0
大山町	4	4	100	43.0
県西部平均	14	14	100 (20.0)	36.0 (1.2)
倉吉市	5	4	80.0	10.0
北栄町・琴浦町	5	0	0	0
県中部平均	10	4	40.0	5.0

※()内の数値は令和5年5月下旬の巡回調査結果を示す。

6 防除上注意すべき事項

- (1) 発病後のまん延が早いいため発病前からの防除に努める。また、発生を確認した場合は直ちに治療効果のある薬剤を散布する。
- (2) 主な防除薬剤は、表2に示すとおり。
- (3) 同一成分を含む薬剤は連用しない。また、成分ごとの総使用回数及び使用時期(収穫前日数)に注意して薬剤を選定する(表3)。

表2 ネギベと病の主な防除薬剤(令和5年6月7日現在の農薬登録内容)

薬剤名	希釈倍率	使用時期	本剤の使用回数	成分(FRACコード)	
アリエッティ水和剤	800倍	収穫3日前まで	3回以内	ホセチル(P07)	
アミスター20フロアブル	2000倍	収穫3日前まで	4回以内	アゾキシストロビン(11)	
オロンディスウルトラSC	2000倍	収穫7日前まで	2回以内	オキサチアピプロリン(49)	マンジプロパミド(40)
カーニバル水和剤	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	ジメトモルフ(40)	TPN(M05)
ザンプロDMフロアブル	1500~2000倍	収穫14日前まで	3回以内	ジメトモルフ(40)	アメクトラジン(45)
シグナムWDG	1500倍	収穫7日前まで	3回以内	ピラクロストロビン(11)	ボスカリド(7)
ジマンダイセン水和剤	600倍	収穫14日前まで	3回以内	マンゼブ(M03)	
ピシロックフロアブル	1000倍	収穫前日まで	3回以内	ピカルブトラゾクス(U17)	
フェスティバルC水和剤	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	ジメトモルフ(40)	塩基性塩化銅(M01)
フォリオゴールド	800~1000倍	収穫14日前まで	3回以内	メタラキシルM(4)	TPN(M05)
プロポーズ顆粒水和剤	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	ベンチアバリカルブイソプロピル(40)	TPN(M05)
ペンコゼブフロアブル	500~600倍	収穫14日前まで	3回以内	マンゼブ(M03)	
ランマンフロアブル	2000倍	収穫3日前まで	4回以内	シアゾファミド(21)	
リドミルゴールドMZ	1000倍	収穫14日前まで	3回以内	メタラキシルM(4)	マンゼブ(M03)
レーバスフロアブル	2000倍	収穫7日前まで	2回以内	マンジプロパミド(40)	

表3 成分ごとの総使用回数（令和5年6月7日現在の農薬登録内容）

成分名	総使用回数
アゾキシストロビン	5回以内(粒剤は1回以内、水和剤は4回以内)
アメクトラジン	3回以内
オキサチアピプロリン	2回以内
シアゾファミド	4回以内
ジメトモルフ	3回以内
TPN	4回以内(土壌灌注は1回以内、散布及び無人航空機散布は3回以内)
銅	—
ピカルブトラゾクス	3回以内
ピラクロストロビン	3回以内
ベンチアバリカルブイソプロピル	3回以内
ホセチル	3回以内
ボスカリド	3回以内
マンジプロパミド	2回以内
マンゼブ	3回以内
メタラキシルM	5回以内(種子への処理は1回以内、土壌混和は1回以内、散布は3回以内)

【お問い合わせ】

鳥取県病害虫防除所（鳥取県園芸試験場内、TEL:0858-37-4211）
この情報は、鳥取県病害虫防除所ホームページでも公開しています。

鳥取県病害虫防除所ホームページ（URL）

<http://www.jpnpn.ne.jp/tottori/>

左記の2次元バーコードからもアクセスできます。



鳥取県病害虫防除所 HP
2次元バーコード